

副担任、陸上部顧問も務め

うちのセンセイ @ 奈良

「ユーチューバーは医者より高い給料をもらうべきか」。授業の冒頭、時事問題などをテーマに数人ずつに分かれて話し合う時間をとる。「言語を学ぶには様々な課題を知る必要がある」とする大学時代の恩師の教えを実践する。

生徒指導では、「日本の高校生の抱える問題に向き合うのは難しい」と言うが、滑らかな日本語を生かし、生徒とコミュニケーションを図る。「優しくも、時に厳しい先生」を目指す教師像だ。

ALT時代、日本の英語授業を見て、「読み」「書き」の時間が多い一方、英語を話す機会が少ないと感じた。その問題意識から、全て英語で進める授業は対話に重きをおいている。

ALT時代、日本の英語授業を見て、「読み」「書き」の時間が多い一方、英語を話す機会が少ないと感じた。その問題意識から、全て英語で進める授業は対話に重きをおいている。

レナード・ベノロガさん 37

県立国際高校教師



「英語をたくさん『話す』授業を心がけている」と語るベノロガさん（奈良市で）